滝口ボデーショップ
（茨城県稲敷郡）

使用機器　オートポールシステム

種　　類　床式ボデー修正装置

力を分散させる「面」固定

フロント部損傷の日産バネットバンを使い、アンダーボデークランプによる4点固定ではなく、引き作業用のクランプやチェーン、フック、チェーンプラーなどで固定する。右横からフロント部をこすり上げられた損傷で、フロントフレームのみの修正となる。前への引き作業に対応するため、後ろ向きに力をかけての固定が必要となる。

修正装置

チェーン固定用具と車両保持用のリジットラックなども準備

固定完了

マウント作業

フロント側をガレージジャッキで持ち上げリジットラックで支持する

リヤも同様に。リジットラックはサスペンションメンバーなど硬い個所に置く

損傷部位にもよるが、チェーンを使って固定する際に障害となるタイヤを外しておく

point

チェーンプラーで引っ張っても耐えられる強い個所を選ぶ。フロントサイドメンバーに引き作業用のクランプを取り付ける

固定個所が狭いため、チェーンで引く角度を変えられるアングルタイプのクランプを使用する

チェーン固定用具をレールに取り付ける。さらにクサビを入れてしっかりと固定する

次ページ

トヨタ　テクノクラフト
（東京都港区）

使用機器　カロライナ・ベンチラック（イヤサカ）

種　　類　ジグベンチ式ボデー修正装置

高電圧部の取り扱いを注意すれば、固定は従来と同じ

ハイブリッドカーがボデーショップに入庫するケースも少なくない。ハイブリッドカーの修理では、損傷状態によっては、回路内に残留している高電圧により感電事故が発生する可能性があるため、高電圧回路およびその周辺部の修理作業をおこなう場合は、ハイブリッドバッテリーの高電圧回路を手動で遮断する必要がある。使用車種は左リヤドアにダメージを受けたプリウス（W30 系）。

マウント作業

ベンチは床面とフラットな状態なので、乗り込み時はベンチに対して車が平行になるように乗り入れる

前後の乗り込み板の中央に４輪を合わせ停車

リフトを上昇させる

point

ハイブリッドバッテリーの電源回路を手動で遮断するため、リヤトランクの下部にあるサービスプラグを引き抜く
車体下部の高電圧配線の状態や、ハイブリッドバッテリー周辺部からの液漏れなどの有無を目視で確認する
※サービスプラグを抜くのは低圧電気取扱特別教育を受講している人で、絶縁手袋着用が必須

固定個所は、前方がフロントサスペンションメンバー後方部、後方がリインホースメントの連結部とした

前後のリジットラック支持指定個所（切り欠き）のフランジの幅、厚みを確認。その後、クランプを挟む際にいったん車体を支持するピラージャッキをセットする部位を探す

標準タイプのクランプを選択し、作業時間を短縮するため、乗り込み板の上にあらかじめ用意。今回は前方から固定する

ロッカーパネルのフランジを固定するクランプをセットするため、ピラージャッキを準備

ピラージャッキをフロントサスペンションメンバー後方部に当てる

右側も左側と同様に、ピラージャッキをセットする

左右のピラージャッキの固定が確認できれば、リフトを調整。車体のフロントだけが浮いた状態になる

クランプの台座となるベンチマウンティングをベンチにセット（左右）。フロント側のリジットラック支持位置の前側切り欠きの真下であることを確認し、台座の両端２個ずつのボルトで仮止めする

point

台座のアームにクランプを取り付け、車体にスライドさせながら近づける。左右のクランプをロッカーパネルのフランジの真下にセットしたことを確かめ、リフトを調整する

次ページ